おかやま国際音楽祭
Okayama International Music Festival

岡山フィルハーモニック管弦楽団
第54回定期演奏会

秋の一日、芳醇なひと時を岡山フィルと。

2017 10/8 sun.

15：00開演（14：00開場）
岡山シンフォニーホール大ホール

L.v.Beethoven

ベートーヴェン/交響曲第2番
Symphony No,2

ベートーヴェン/交響曲第7番
Symphony No,7

M.Bruch

ブルッフ/ヴァイオリン協奏曲第１番
Concerto for Violin and Orchestra No.1

(C)三浦興一

指揮／
ハンスイェルク・
シェレンベルガー

(C)井村重人

ソリスト／
青木 尚佳（Vn.）

まさに極上。岡山フィル×シェレンベルガーが奏でる
楽聖「ベートーヴェン」、ヴァイオリン協奏曲のなかでも人気の「ブルッフ」。

入場料（全席指定）　チケット販売：友の会会員6/3［土］一般6/10［土］

S席：5,000円　A席：4,000円　B席：3,000円
B席ユース：1,000円
※「友の会」会員は20%割引。
※B席ユースは19歳以下に限る。

チケットのお問い合せ
岡山シンフォニーホールチケットセンター
TEL.086（234）2010
※未就学児童の入場はお断りいたします。
　また、小学生以上の場合は入場券が必要です。
※やむを得ない事情により、曲目・出演者が変更となる場合があります。

主催：（公財）岡山シンフォニーホール　共催：岡山市・岡山県・山陽新聞社
協力：おかやま国際音楽祭実行委員会・（公財）岡山市スポーツ・文化振興財団

文化庁
平成29年度文化庁劇場・
音楽堂等活性化事業

OKAYAMA PHILHARMONIC ORCHESTRA 25th

岡山フィル×シェレンベルガー×ベートーヴェン

シェレンベルガーと岡山フィルで演奏したベートーヴェンの交響曲は、全9曲の内今までに、第1番、第3番「英雄」、第5番「運命」、第6番「田園」、第9番「合唱付き」の5曲です。そして、今回プログラムに上がっている第2番、第7番を加えると7曲になります。

シェレンベルガーも岡山フィルとのベートーヴェンの交響曲全曲演奏には大きな意欲を見せています。第55回定期演奏会では第8番が予定されており、来年度以降、残りの第4番が演奏された場合は全曲演奏の完結となり、大いに期待されるところです。

ベートーヴェンの作曲活動を前期・中期・後期の三つの部分に分けるとしたら、第3番「英雄」から第6番「田園」までが中期に属します。

前期最後の交響曲である第2番。後期最初の第7番。今回の演奏会では、それぞれの節目にあたる2曲の交響曲を聴き比べながら楽しめる又とないチャンスです。

なお、第7番はコミック「のだめカンタービレ」の中に登場し、テレビ、映画でも流れましたので一気に親しみやすい交響曲のトップクラスに数えられるようになりました

(C)三浦興一

(C)井村重人

岡山フィルハーモニック管弦楽団 第54回定期演奏会

指揮／ハンスイェルク・シェレンベルガー

Hansjörg Schellenberger / conductor

1948年生まれ。大変な音楽好きの両親の元で育ち、早くから音楽に強い興味を持った。13歳からオーボエを始め、その後、ミュンヘンとデトモルトにおいてオーボエ、指揮法、そして数学を勉強。ミュンヘンのARDコンクール(1972)を含む主要な音楽コンクールで入賞後、ケルン放響のソロ・オーボエ奏者を経て1980年から2001年夏までベルリン・フィルのソロ・オーボエ奏者を務める。退団後は、指揮者、ソリスト、教育者の仕事を中心に活躍している。

1994年から本格的な指揮活動を開始、世界各地のオーケストラから招かれている。2012年、2016年にカメラータ・ザルツブルクを率いて日本ツアーを行い絶賛された。

現在、岡山フィル首席指揮者、国際オーボエコンクール・軽井沢審査委員長、ソフィア王妃高等音楽院教授を務める。

ヴァイオリン／青木 尚佳

Naoka Aoki / violin

2014年ロン＝ティボー＝クレスパン国際コンクール第2位、併せてコンチェルトの最良の解釈に贈られるモナコ大公アルベール二世賞を受賞する。これを機に本格的な演奏活動を開始。リサイタルのほか、飯守泰次郎指揮/大阪フィル、スダーン指揮/兵庫芸術文化センター管などとの共演で高く評価され、将来を期待される若手ヴァイオリニストとして注目されている。

1992年東京生まれ。2009年日本音楽コンクール第1位、2014年中国国際ヴァイオリンコンクール第2位、2016年仙台国際コンクール第3位。11歳より堀正文氏に師事した後、桐朋学園大学音楽学部ソリスト・ディプロマコースを経て、2011年より英国王立音楽大学に留学、現在は大学院で研鑽を続けながら積極的に演奏活動も行っている。

岡山フィルハーモニック管弦楽団

Okayama Philharmonic Orchestra

1991年岡山シンフォニーホールの開館により、国内外のアーティストより音響の素晴らしいホールとして高い評価を獲得。これを機に文化庁の補助を受けて、岡山にゆかりのあるメンバーを中心に優れた演奏者で構成された岡山初のプロオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団を1992年に創設。

以来、世界の著名な指揮者・ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的役割を担い公演回数は年間100回を超えている。

また、カラヤン率いるベルリンフィル黄金期に首席オーボエ奏者としてその名を世界に刻んだシェレンベルガーが2013年より岡山フィル初の首席指揮者に就任。近年着実に進化を遂げている岡山フィルは、東京公演、東北公演、四国公演と次々に活動を拡げ好評を博している。

プレイガイド

【岡山】
岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010
岡山県音楽文化協会 086-224-6066
ぎんざや 086-222-3244
天満屋バスステーションチケットセンター 086-231-7679
山陽新聞社サービスセンター 086-803-8222
イオンモール岡山チケットセンター[金・土・日のみ] 086-941-8818
【倉敷】
インディスク 086-422-1457

【その他】
チケットぴあ（Pコード322-491） 0570-02-9999
ローソンチケット（Lコード62682） 0570-084-006

【Web】
岡山シンフォニーホールチケットWEB予約
（下記URLもしくは右記QRコード）
https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/ticket-re/
チケ探（公文協 公演情報＆TICKETS） http://ticketan.net/